

Koyo Jr. Monthly Times



和歌山県立向陽中学校

令和7年11月号

キャリア教育～未来への一歩を踏み出す学び～

向陽中学校では、生徒たちが自分の将来を考えるきっかけとなるキャリア教育にも力を入れています。1年生から3年生まで、学年ごとに段階的な取り組みを通して、仕事や社会とのつながりを深めています。1年生では、保護者の方々を講師としてお招きし、それぞれの職業についてお話しitただく「職業ゼミナール」を実施しました。医療、製造、研究、インフラの構築など、さまざまな分野の話を聞くことで、生徒たちは仕事の工夫ややりがい、社会との関わりなどについて学びました。2年生では、グループごとに地元企業を訪問し、実際の職場を見学したり、社員の方々から直接お話を伺ったりする「企業訪問」を行いました。働く現場の空気を肌で感じることで、仕事のリアルな姿や地域社会とのつながりを実感する貴重な機会となりました。3年生では、いよいよ実際の職場で仕事を体験する「職場体験」に挑戦しました。緊張しながらも、責任ある仕事に取り組むことで、働くことの意味や自分の可能性について深く考える時間となりました。各学年、多くの人に支えられ大変有意義な時間となりました。



1年生：職業ゼミナール



2年生：企業訪問



3年生：職場体験

異文化の風～マレーシアの中学生と笑顔の交流～

11月12日、マレーシアから SBP INTEGRASI RAWANG 校と SM SAINS HULU SELANGOR 校の訪問団計39名が来校しました。今年度4回目となる国際交流の機会。今回は1年生がホスト役となり、初々しくも心温まる交流が行われました。歓迎会では、互いの国や学校について紹介し合い、文化の違いを楽しみながら理解を深めました。向陽中からは合唱部の生徒3名が、美しいハーモニーで歓迎の気持ちを届けました。マレーシアの生徒たちは、色鮮やかな民族衣装をまとい、伝統的なダンスを披露。会場は拍手と笑顔に包まれました。

その後の交流タイムでは、カードに書かれたテーマをもとに自己紹介をしたり、折り紙と一緒に折ったり、メッセージカードを交換したりと、言葉の壁を越えて心を通わせる時間が流れました。昼食も一緒にとり、部屋全体に笑い声が響き、あたたかな雰囲気に包まれました。文化や言葉が違っても、心が通じ合えばこんなにも楽しい時間が生まれる…そんなことを実感できる、素敵なお日となりました。

